

2020年5月27日
株式会社ツーファイブ

ツーファイブ、スタジオに立ち会わずに音声収録を監修できる 「リアルタイム遠隔監修システム」の提供を開始 ～音声収録の3密回避と業務効率化を支援する新たな監修スタイルを提案～

株式会社CRI・ミドルウェア（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：押見 正雄、証券コード：3698）のグループ会社である、株式会社ツーファイブ（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：押見正雄、以下「ツーファイブ」）は、音声収録の3密状態を極力軽減し、また遠方のお客様の移動をなくし業務の効率化を図るべく、お客様による音声収録の監修を遠隔で実施できる「リアルタイム遠隔監修システム」の提供を開始しました。



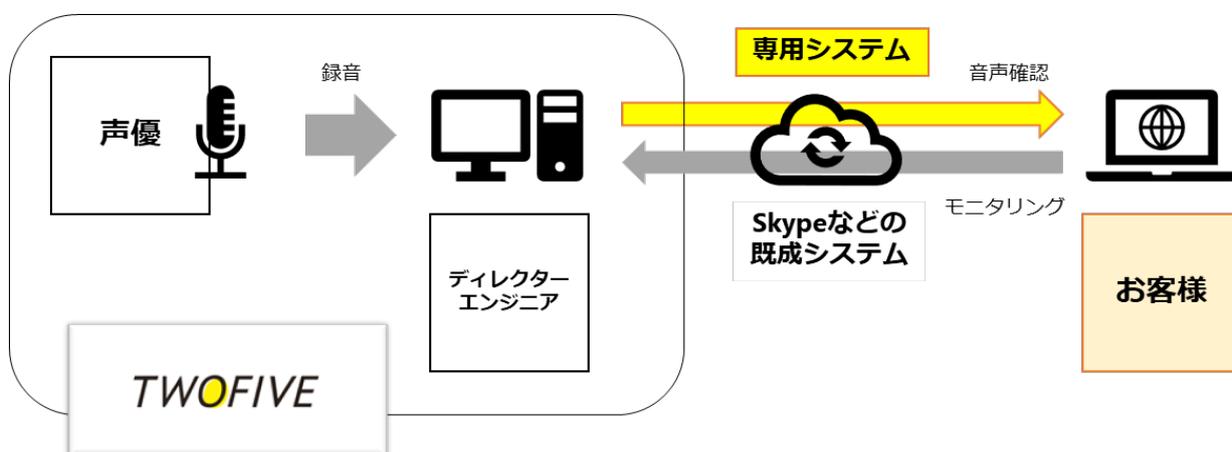
新型コロナウイルスの影響による緊急事態宣言解除後も、これまでとは違った新たな生活様式や事業スタイルが求められています。特に、「密閉・密集・密接」のいわゆる「3密」を避けることは引き続き求められており、音声収録の現場における不安解消のためにも何かしらの対策が必要とされていました。

このような状況下、ツーファイブは、音声収録の監修を行うお客様が実際に録音スタジオに向かなくても、録音スタジオ内と同様の環境で監修していただける「リアルタイム遠隔監修システム」の提供を開始しました。

NEWS RELEASE

ツーフाइブの提供する「リアルタイム遠隔監修システム」は、Source Elements 社が開発したネットワークサービス・アプリケーション「Source-Live」をベースに、チャットツール（Skype／Zoom／Teams／Hangouts）などを駆使し、実際に録音スタジオ内で監修している場合と同様の環境を再現しています。高品質の AAC オーディオを SSL を介した安全な 2048 ビット暗号化ストリームで確認でき、ムービー合わせの収録などもズレなく、ストレスの少ない環境を実現しており、CRIWARE ブランドで高い評価を頂いている C R I グループの新しいソリューションです。

また、「リアルタイム遠隔監修システム」を使用することで、遠方のお客様は移動が不要となるため、より効率的に音声収録を行うことが可能となり、今後の需要も期待できます。



【株式会社ツーフाइブについて】

ツーフाइブ社の中心事業は音響制作であり、主にスマートフォンアプリのゲームや家庭用ゲーム機ソフトの音声制作を行っております。かつては、BGM サウンド制作が中心でありましたが、近年はセリフ付きのゲーム音声の制作が中心となっております。声優をキャスティングし、演出、収録、加工、編集、データ化までをワンストップで手掛けることができる点がツーフाइブ社の強みです。ツーフाइブ社が音響制作を手掛けた代表作に、「GRANDIA」や「フラワーナイトガール」シリーズがあり、それ以外にも年間 300 作程度の音響制作に携わっています。

<https://www.twofive.co.jp/>

※文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

以上

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社ツーフाइブ

営業担当

Web フォーム：

<https://twofive.co.jp/contact/>